

記入例

様式第2号（第5条関係）

デジタル化推進支援事業報告・決算書

申請者	住所又は所在地	安曇野市豊科〇〇番地
	デジタルツールを導入する工場等の所在地	安曇野市穂高〇〇番地
	名称	〇〇株式会社
	代表者氏名	安曇野 太郎
	担当者氏名	安曇野 花子
	連絡先	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

1 事業報告

得られた効果 (定量的データ)	・機械の平均停止時間が●●%減少した
得られた効果 (課題への対応状況等)	・製品の仕掛状況の見える化によって進捗遅れの確認などが容易になった ・機械の稼働状況の見える化によって社内全体で機械の稼働状況を確認でき、経営陣とも情報共有できる環境が整った
今後の展望	・別工場でも同様のツールを導入し、社内ネットワークによる一元的な見える化を推進していく ・機械の稼働状況について、【稼働中】【停止中】だけでなく、【段取り中】【清掃中】などの状況を細分化して表示できるようにする

2 収支決算（税抜き金額を記載）

収入		支出	
自己資金	720,000円	ソフトウェア導入費	600,000円
市補助金	180,000円	クラウドサービス利用費	0円
		リース契約費	0円
		専門家委託費	300,000円
		ハードウェア導入費	0円
合計	900,000円	合計・・・①	900,000円

補助金額（①の金額の2/10以内で上限50万円）

180,000円